

公表日 2025 年 2 月 17 日

事業所名 こぼんはうすさくら鴻巣吹上教室

保護者等数(児童数) 6名 回収数 6件(割合100%)

		チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6件				満足しています。広々としていて多動の子などにはストレスがないと思います。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5件	1件			適切だと思います。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5件			1件	満足しています。	一部バリアフリーになっていない箇所もあるが、職員が適時声をかけ、必要な時は補助をしている。見学時にバリアフリーになっていない場所を伝えていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6件				満足しています。	今後も心地よい生活空間で過ごせるよう、職員間で協議してまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	5件	1件				プログラム以外に個別に療育を行っていますが、職員が適時声をかけ、必要な時は補助もお伝えし、理解を求めて行きたいです。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6件				あっていると思います。	
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6件				息子にはあっているとおもいます。	面談などおこない不安がないように支援してまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6件				思います。	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6件				思います。	連絡アプリで写真付きでその日のご様子を発信しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6件				思います。	
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3件	2件		1件	たまに機会があるようです。5月にこども祭りを開催した。	開所したばかりで地域交流がすくないため交流出来る場を設けたいです。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6件				ありました。	必ず説明しています。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6件				ありました。	必ず説明しています。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3件		1件	2件	他の同じような障害のあるお子さんのご家族と情報共有出来る機会があると嬉しい。	必要な情報は発信いたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	6件				思います。	保護者さまと直接お話しする機会を持ち、不安がないように支援してまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	5件	1件			思います。	保護者さまと直接お話しする機会を持ち、不安がないように支援してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5件	1件			思います。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		1件	1件	4件	他の同じような障害のあるお子さんのご家族と情報共有出来る機会があると嬉しい。行なわれていると思います。	保護者同士が参加出来るイベントを今後検討したい。
保 護 者	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5件	1件			対応していると思います。	お困り事がないように面談、電話、連絡帳等にてお伝えしてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6件				思います。	お困り事がないように面談、電話、連絡帳等にてお伝えしてまいります。

自 々 の 説 明 等	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	6件				発信されています。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。					思います。	
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4件			2件		周知出来るように発信していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1件	1件		4件		年度の途中からの利用者に向けて随時訓練を行って行きたい。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6件				そう思います。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5件			1件		電話やご自宅にいくなど、速やかに対応し、保護者に伝えます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6件				先生方がとても丁寧に接して下さるので安心して通うことが出来ています。	研修などを経て職員も支援の向上に努めます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6件				一度も嫌がることなく通えています。楽しみにしています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	6件				HUGでその日の事を写真付きで教えていただけるので読むのが楽しみです。毎回色々な活動を用意してくださって、親としても満足しています。	保護者様と連携しながら安心して過ごす事ができるように今後とも支援していきます。

公表日

2025年 2月 17日

事業所名

こぼんはうすさくら鴻巣吹上教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7件		利用人数に対し、十分なスペースを確保している。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7件			
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7件		子どもが療育に集中できるように、必要なものは置かないようにしている。	一部バリアフリーになっていない箇所があるが危険がないように利用者へ声をかけている。保護者様にも見学時に伝えている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7件		開放感のあるスペースとなっている。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7件		必要な時には個室での療育をする場合がある。放課後デイの子どもがいない場合は放課後デイの部屋で遊ぶこともある。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7件			
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	1件	6件		開所したばかりであるため今後評価表をもとに業務改善につなげる。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7件		朝、帰りの前に会議を行なっている。申し送りを必ずしている。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		7件		今のところは外部評価をおこなっていない。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	7件		必須の研修以外に、救命救急、安全講習、日々の療育等に関する研修をしている。	外部の研修なども取り入れたい。
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7件		毎月公表している。	
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7件		保護者と相談の上作成している。	不安がないように面談を多く取り入れたい。
	13 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7件		職員会議で検討し、支援計画を作成している。	
	14 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7件		利用者に沿った目標、ねらいを会議で検討しどのような支援が必要か、職員間で共通理解をしている。	
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7件			
	16 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7件			
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7件		児童発達支援管理責任者を中心に職員も加わり立案している	プログラムが固定化しないように配慮したい。
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7件			現在、プログラムは固定化していないが、固定化しないように研修の機会を増やしたい。
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7件		個別活動、集団活動ともに行なっている。	
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7件		支援前、支援後には会議を行ない、支援内容について確認している。	
	21 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7件		毎回ではないが、職員同士でロールプレイを行ない、次回の支援につなげるにはどうしたらよいか等を検証している。	
	22 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7件		連絡帳アプリを導入しているため、記録の漏れが少ないと感じる。	記録だけで終わることのないようにしたい。

	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7件			初めて通所する児童の保護者は不安な事が多いため3ヶ月で支援計画の見直しをしていた。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7件		療育に携わっている、管理者、児発管が参加している。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7件			保育園、幼稚園と連携している。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7件		保育所、幼稚園と情報共有があった。支援の相互理解に努めた。	保護者の了解のもと情報共有に努めている。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。		7件		開所したばかりで必要な利用者が現段階でいない。情報提供する体制は整っている。
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会なども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)				
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。		7件		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	6件	1件		イベントなど検討し、地域交流を行ないたい。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7件		持っている。	保護者からの連絡、児童の連絡帳は職員全員が閲覧でき、日々どのような支援が適切か話し合っている。
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5件	2件		外部の研修なども保護者に知らせていきたい。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7件			必ず行っている。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7件			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7件			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7件			
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1件	6件		利用人数などにばらつきがあったため保護者会など行う機会が少なかった。今後は保護者交流ができる場を設けたい。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7件			
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7件			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7件			
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7件			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2件	5件		地域交流の場を設けたい。
45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7件				
46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7件			研修を行っている。	

非常時等の対応	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7件		健康調査票を書いてもらっている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7件		保護者と相談のうえどのような対応をしたらよいか聞き取りをしている。エビエンの研修を行った。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7件			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7件			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7件		ヒヤリハットに記載し問題が起きないように検討をしている	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7件		随時研修をしている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7件			保護者との面談において確認し、個別支援計画に記載している。